



報 いずみざき

村作り五原則

- 一、皆んなで手をつなぎ生きがいと幸せをつくらう。
- 一、きれいな環境と健康なからだをつくり快適な生活をめざそう。
- 一、知性と教養を高め文化の営みをさかんにしよう。
- 一、働く喜びを味わい豊かな生産を上げよう。
- 一、皆んなで心を含わせ平和で明るい郷土をつくらう。

昭和57年 5月5日発行

(第178号)

編集・泉崎村役場総務課

印刷・野木印刷所

乳幼児の教育と教養の場
保育所 ▼



▲立派に完成した老人福祉センター

▲(4月23日、完成を祝ってテープカットが行なわれた。)



今月の主な記事

- 2・3面……老人福祉センター柿落し
- 4・5面……保育所特集
- 6面……交通安全への提言
- 7面……交通指導車購入
- 8面……泉崎ウェディング共栄会開設
- 9面……公民館・学園だより
- 10面……おいおい・おめでたおくやみ

老人福祉センター
保育所

テープで 完成祝う

4月11日には保育所が開所、4月23日には老人福祉センターがオープン。乳幼児の教育のから、老人たちのコミュニティの場まで、ますます住み良い村へと施設が充実された。

5月号



▲村老連合感謝のことば



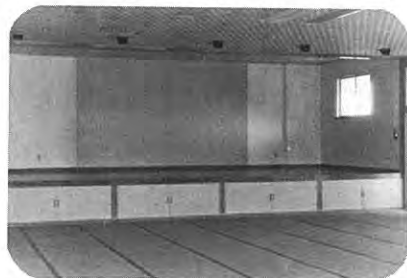
▲ 村 長 式 辞

センターオープン

4月23日 盛大に柿落とし

老人福祉センターのオープンを記念して、去る4月23日、当センターにおいて柿落としが盛大に挙行されました。村長の式辞、村老連合会長の感謝のことばの後、「交通安全への提言」に対し福島民友、福島民報各新聞社から、また、「老人福祉センター」の表文字入選者に対し村長から、表彰状及び賞状が授与されました。井戸沼県議をはじめ、白河社会福祉事務所長など多数の来賓各位の祝辞の後、村長の音頭で老人福祉センターのオープンと保育所の開所を記念し、万歳三唱が、力強く行なわれ式典の幕を閉じた。またその後、村内有志による演芸が行なわれ盛会のうちに式典の全日程を終了した。

広々とした教養娛樂室
▼ (ステージ)



▲
◀ アトラクション

村長の音頭で
万歳三唱



表彰状、賞状の授与式



泉崎村老人福祉

老人福祉センター利用について

村に於いては、地域の老人及び一般の方々に対して社会的要望の変化等に対応するため老人福祉センター（特A型）を建設し、さる、四月二十三日にオープン致しました。一人でも多くの方が利用できるよう設備等の充実を計り各種の相談及び会議、教養の向上、心ふれあうレクリエーションの施設として完成いたしましたので御利用をおまちしております。

※老人福祉センターの利用については次のとおりです。

- 1 使用時間、午前九時より午後九時まで
- 2 使用料 ①老人（六十才以上）入浴料一人、二百円
その他は無料
- ②一般、入浴料一人、三百円

円、各室使用料千円より二千五百円（各室によってちがいます。）

3 申込方法 老人福祉センターに申込願います。

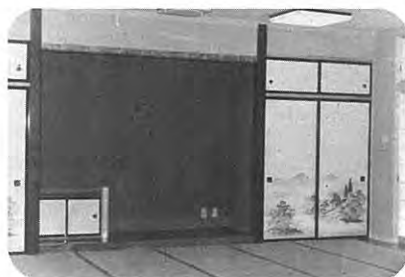
4 その他

①センター内に食堂及び売店の設備があります。

②土、日曜日についてもバスの送迎も致します。

③御家族でも利用できます。

尚、不明な点については老人センターにおたずね下さい。 電話・三六一八番



▲
部屋
のようす



広々としたロビー

▶
風呂
場





つくしぐみ

(1才児以下)



育 所 開 所

◎げんきにあそぶこども

児童福祉のより一層の向上を目的として、昭和五七年四月十一日泉崎村立保育所が開所されました。近年の泉崎村は、恵まれた交通条件のもと工場誘致が進み、それまで都会に稼働の場を求めていた人々が村内に留まるようになり、また、専門的農家から兼業的農家へと移行してきたことにより、村内の共働き世帯が著しく増加し、それに伴い保育所の設置を強く要望する声が村民の間に高まって参りました。そこで泉崎村ではその要望を踏まえ、心身発達、人格形成等の面でその基礎をつちかう重要な時期にある乳幼児の養護と教育とを一体とすることを目的とした保育所を設立いたしました。

所長を囲んで先生方



入所後の子供のようすを
ご両親は次のように感じて
いるようです。各クラス一
名ずつ紹介いたします。

Aさん(つくしぐみ)

「保育所に行く」と言うのが、目覚一番の言葉になりました。四月十一日の泉崎村保育所入所式には、家へかえると坐ることもしないで、落着かなかった子供が一週間の慣れ保育を過ぎる頃から目を見張る程変って来た。毎日朝夕の送り迎えは、おじいちゃんの手を借り自転車で最近、歌を歌いながらの登所だとは、まったく驚き入るばかりです。入所前は、余り近所へも遊びに出たこともない子供が泣かずに行くのだろうか、又おむつの取れない処理はどうするのか等の親の取越苦労は、皆同じだと思っ。初じめの心配は、どこえやら、今では子供にとって、一番楽しく、うれしい保育所通いになりました。ここまで仕込むのには、先生方を始め職員の方々の細心に渡る暖かいご指導があったればこそと、心から感謝しています。私達共稼ぎの親は、これからも安心して働けます。立派な施設の保育

Bさん(ひまわりぐみ)

今の人達はよく親ばなれ子ばなれができていないといわれますが、自分達もまたご多分にもれずその内の一人のようで、さて、保育所に入れたはいが皆と仲良く遊んでるだろうか、一人でオシッコはできるだろうかという心配はつきないようでした。とにかく入所第一日目から一週間は毎朝泣いていたもので、置いて来る時にはとてもかわいそうな気がしたものです。所が意外にも二週目に入ったその日からはびたりと泣かなくなり自分から保育所の中へ入って行くようになったのです。これには本当に驚いたものでした。一週間がたちようやく慣れ始め、皆とテレビを見たりおやつを食べたり、またたまには





ひまわりぐみ▶

(2才児)

◀ちゅうりっぷぐみ

(3才児)



保 村 崎 泉

保育目標

◎すなおであかるいこども

○現在保育児数

三十六名(定員六十名)

○平均保育料金

一四、七二〇円

○保育時間

午前七時三十分から

午後六時まで

(土曜日、午後十二時三十分まで)

くわしくは、役場総務課

(電話二二二一) または、

保育所(電話三六一九番)へ。



所へ行ける子供達は幸福です。

~~~~~  
Cさん(ちゅうりっぷぐみ)

「テレビは消したし、ヒーターも消したよ、早く行こう。」四月十一日の入所の日より、我が家の朝は次男のペースに代わりました。

今まで両親や兄に置いて行かれていた次男は、弟や祖父父母に「行って参ります。」

と言って、私と一緒に家を出るのがとても嬉しい様子なのです。そして、保育所での新しい体験への期待が「早く行こう。」という言葉の源になっているようです。

今年度初めての開設ということや神経質で年に何回も自家中毒で入院したことがある子なのに、良かれと思つて入所させることが裏目に出はしないだろうか、

集団生活にうまく適応していつてくれるだろうか、いろいろな心配がなかったわけではありませんが、本人の行きたいという意志で入所を決めました。今のところ喜んで登所できるのは、先生方の細かい配慮あつての事と感謝しております。

保育所のくつ箱の前で、「新幹線がぼくのしるしだよ。」と言いながら、ゆっく

ケンカもするようですが、それらが子供達にとって保育所の中での楽しみとなり

又刺激となつてきているので、一人でも遊べるし家の人

がそばにいないくても大丈夫になつてきているのではないで

しょうか。お陰様で今では安心して毎朝送り届けているものです。

~~~~~  
りとは下ばきと上ばきを交換するのを時計を気にしながら見守り(手を出したいのをぐつと我慢して)、ホールにいらつしやる先生へお願いし、砂利の坂道をかけ降りながら、保育所とは、

親の忍耐力も育ててくれる所だったのかなどとニヤニヤしながら職場へかけ込む忙しい毎朝ですが、楽しく登所している我が子を見て入所させて良かったと思つております。



交通安全への提言

をご紹介します
いたします

先月号に引き続き、優秀、入選された小学生、中学生の提言です。

(学校及び学年はことしの一月現在であります。)

一人一人が

心をひきしめて

泉崎第一小学校

六年 金沢 幸江

交通事故は、交通戦争ともいわれる程、恐ろしいことです。交通事故にあって命を失ったり、幸いに助かっても体がもとのようにならず、不自由な不幸な思いをしている人がたくさんいることを、みなさんもよく知っているでしょう。

私たちは、毎日の生活で交通事故という言葉を使ったり、テレビで見たり、新聞で読んだりしていても、自分のこととしてしっかり考えないでいるのではないのでしょうか。自分が交通事故にあうかもしれないとは、考えていないんじゃないでしょうか。

交通事故は、私たちのちよつとした不注意からおこ

ることが多いのではないかと思います。

お酒を飲んだら運転をしない、規定以上のスピードをださない、横断歩道では左右を確認する、飛び出しをしない、これらを口で言うのはとても簡単で、そんなことちゃんと守れるんじゃないかと思えます。でも交通事故は毎日、毎日起きるのです。

そんな簡単なことが、どうして守れないのでしょうか。やっぱり交通事故を自分のこととして考えていないのです。だから、ちよつとした心のゆるみが事故へ結びついてしまうのではないのでしょうか。

心のゆるみをひきしめてくれる一つに、街頭指導は、とても効果があると思います。暑い日も、寒い日も私達のために交通指導をしてくださる交対協の方や、お母さん方には、とても感謝しています。また、道路わきの古くなったバトカーやおまわりさんの模型も運転をドキッとさせ心のゆるみをひきしめてくれています。でも、外側から心をひきしめてもらうのではなく、自分の心で引きしめることができるならば、やっぱり事

故は減らないのではないかと思います。

私の友達が、交通事故にあつてからちよつとの間、みんな交通事故にはとてもびん感でした。でも、時がたつにつれて、

「ああ、そんなこともあつたっけ。」

なんて、関係ないような気持ちでいるようです。

自分の身を事故から守るためには、交通事故のおそろしさを自分のものとしてとらえ、いつも心をひきしめて、毎日を過こさなければならぬと思います。

事故がおきないようにするには

泉崎第一小学校

五年 緑川 陽子

事故のおきる原因は、大人の酒飲み運転、子供の飛び出し、自転車に乗る人の手ばなし運転などです。

車を運転する人は、酒を飲まないようにしてもらいたいです。

「コップ一はいぐらいならだいじょうぶ。」と、飲んでしまいます。一はい飲んだらもう一はい飲みたくなり、いつのまにか、赤い顔になってよっぽうつていま

す。そして車に乗り帰ります。車の中で、うとうととねむってしまい、事故になつてしまいます。コップ一

ばいの酒から、自分の命をなくしてしまうのです。また、特に若い人は、車に乗ると、スピードを出します。

スピードを出しすぎると、曲がりかどで、曲がりきれなくて事故にあいます。

自転車に乗る人は、手ばなし運転に気を付けてもらいたいです。手ばなし運転をしている時に、後ろから

車がきたら、自転車に乗っている人は、あせつてしまい、車にぶれて、事故にあいます。

歩道の人は、道をわたる時、左右を見てわたるようにしてもらいたいです。車がきた時は、道をわたらないようにし、油断をしない

ようにしてもらいたいです。「車はあの位の速さだ。今ならわたつてもだいじょうぶだ。」

と思い、わたつてしまします。でも、車は、思ったより速くきます。

「あつ、あぶない。」車が急ブレーキをかけてもまにあいません。だから安全をよく確かめ油断をしなければ事故にあいません。

もう少しよく考えて事故をなくしましょう。

交通安全について

泉崎中学校

三年 円谷 正子

私は通学などの面で一番いやな季節は冬です。路面が凍つてると自転車の乗り方が不安定になるし、車を運転する人の一部に無責任な運転をする人が特に目立つ季節だからです。

一月十九日は雪が降つて路面が凍つていました。それなのにすごいスピードで通りすぎる車、中には凍っているというのに、スピードを増しておいこしをする人。自分は急ぎの用かもし

れない。あるいはカッコつけかもしれない、だがもしも事故にでもなつたら……と思うだけでも恐い。私達、第三者としても恐いのだから、ぬかされた車を運転している人は、私達以上に、

腹が立つか、あるいは「バカだな」と同情の気持ちでいることだろう。それから、もう一つ私が腹が立ったことがあった、それは対行車の一台の車が急に私達の方、歩行者の歩く白い線めがけ

てすごいスピードで十メートルくらい前からきた。おそろしかった。今ごろ死んでたかもしれない。それにしてもあの車、もしかしたらすべつたのかもしれない。もしそうだとするとスピードを出していなかったら、あんなふうにならなかつたと思います。

車を運転する人のことで腹が立ったことを書いたけど逆に私も何度か運転する人をおこらせてしまっただろうな、と思いあたることがある。一つは信号無視。

前を走つてた車が一時停止して人を乗せていました。そんな時普通は後ろで走り始めるのをまつていることと思うけど、私はしらーん顔してぬかそうとしてた。

後で馬鹿なことをしたと思い、運転手さんにもずいぶん悪かつたなと反省し、穴があつたらはいりたいような気持ちだった。もしあの時、車と私がせりあつてて対行車が来たら、これまた事故であの世へ行つてたかもしれない。ちよつとした不注意でたいへん大きな事故をまき起してしまうんですから、事故は人ごとではないのです。

私達、自転車の正しい乗



▲交通安全街頭立哨指導

▶交通安全村内パレード



故は被害者も加害者も大変です。今後共交通事故には十分注意して下さい。

り方、知っているようにつこう、あれっ、こういう時はどうするのかナと迷うことが少なくないと思います。だから正しい乗り方を身につけたいと思います。ちょっとした油断で命をおとすことになるのですから、一番だれが長生きするかは、注意力のちがいということもできると思います。

私も注意します。車を運転する人もよく注意して下さい。

交通安全指導車を購入する4月20日(火)泉崎村は交通死亡事故ゼロ2,000日目標達成を目指して交通安全指導車を購入した。納車式は午前10時から役場前において村長をはじめ管井白河警察署長及び村内交通関係者が見守る中、日産プリンス

福島販売(株)白河支店長から泉崎村長へ引き渡された。交通安全指導車はニッサンラングラー1,500cc5人乗り白と黒のパトカースタイルで広報用スピーカーがついている。交通安全指導車の運



交通安全祈願と納車式



湯座氏は気さくな人柄で多くの村民に愛され、特に交通死亡事故ゼロ2,000日達成

見送られ、原町警察署へ転任された。

交通安全祈願と納車式
湯座孝夫氏転任する
昭和55年4月から本村関平連絡派出所に勤務していた。湯座孝夫氏が、昭和57年度の県警察移動により4月1日付にて多くの人達に見送られ、原町警察署へ転任された。

交通安全祈願と納車式

交通安全祈願と納車式

交通安全祈願と納車式

交通安全祈願と納車式

交通安全祈願と納車式

交通安全祈願と納車式

交通安全祈願と納車式

交通安全祈願と納車式

交通安全祈願と納車式

交通安全祈願と納車式

交通安全祈願と納車式

交通安全祈願と納車式

交通安全祈願と納車式

交通安全祈願と納車式

交通安全祈願と納車式

交通安全祈願と納車式

関平婦人会、奉仕作業の空カン收拾実施
去る四月十一日、午前五時三十分から、関平婦人会(会長穂積美知代)により



に尽力され、当村発展に寄与されました。村としてはその功績に対して感謝状を贈呈しました。湯座氏の健康と今後の活動に期待致します。又後任として田島警

関平地区全域において、空カン收拾が行なわれました。肌寒い朝にもかかわらず約二五〇名の会員が道路沿やゴミ捨て場、自動販売機周辺の特にひどい所を集中的に行い地区民から非常に喜ばれました。今後何回か行う予定で地域の環境整美に役立ちたいとのこと。



全国山火事予防運動月間

山火事注意

山火事の発生しやすい時期になりました。
火の始末には十分気をつけましょう。



山歩く 心にいつも 火の用心

山火の火人をするときは
市町村長の許可を受けましょう。

広げよう 緑を守る 保険の輪

《結婚式》の

ことなら一切
おまかせください。

泉崎ウエディング共栄会

この程、泉崎村では多くの方のご要望により《ウエディング共栄会》を開設、80年代の物価高に挑戦!! 泉崎村農村環境改善センターでの《結婚式》の請負いを始めました。

格安のご予算で華麗な雰囲気披露宴が出来ます。

人生最大の式典《結婚式》をできるだけ「おごそかに」「盛大に」そして「スマートに」……これは誰もが願うことではないでしょうか？ 泉崎ウエディング共栄会は、これからの《結婚式》をどうデザインするか、そして新しい「私たち」を求めて誕生しました。

☆こんなこともできます。

- 照明機器による演出
- ウエディングケーキ入刀
- 披露宴衣裳
- 盛花・花束
- キャンドルサービス
- 招待状・案内状
- ビデオ録画
- 披露宴料理
- 引出物・折詰
- 赤飯折
- 生菓子

■記念品贈呈

送迎バス、会場の準備からあとかたづけまでの一切を共栄会が行ないますのでご安心下さい。

ご 予 算

お一人様につき

①コース…11,000円

②コース…10,000円

③コース…9,000円

その他、お客様のご予算に応じて真心をこめてご奉仕させていただきます。

相談コーナーでは、相談員が、豊富なデータと経験を生かして、お二人の役に立つようキメ細かなアドバイスをしております。

アドバイザーは、次のとおりです。

(TEL)

渡部健次(下原)二八五六

商工会だより

泉崎村建設業組合の通常総会が去る四月十五日に開催されました。

昨年据え置かれた労働賃金について、隣接地や社会状況等を考慮し、協議した結果、左記のとおり決定しましたのでお知らせ致します。尚、実施日は、六月一日よりとなっておりますので

西根次男(下宿)二五二二

本柳三代治(館)二四二一

水野谷愛子(山ヶ入)

二六四三

真鍋邦男(日渡山)

二七二六

小林久男(居平)二八一七

菊地行雄(寄井前)

二〇〇八

菊地改準(上町)二八五一

小林清次郎(居平)

三七〇七

菊地歓喜(八丸)二九三九

西垣トヨノ(館)二二三二

披露宴のすべてを取り揃えてご予約をお待ちしております。

記

御協力願います。

一、大工

一、左官

一、建具職

一、板金

一、塗装

一、鉄工

一、基礎

「身体障害者手帳」

お持ちの方へ

今まで身体障害者手帳を持つての方は国鉄を利用するときに役場から運賃割引証を交付してもらってそれにより乗車券を購入されましたが、四月二十日から身体障害者手帳を発売窓口で



日本は「先進国」——と

わたしたちは思っています。でも「鳥」から見た日本は、どうも先進国とはいかないようです。

財団法人日本鳥類保護連盟では、鳥たちの「暮らしの条件」からみた国のレベルを次のように区分しています。

後進国……鳥類は多いが、特別な保護がない原始地域。

中進国……開発、都市化が進み、鳥類の保護が不完全で鳥は少ない。

見せて割引乗車券を購入することにになりましたのでお知らせします。

なお介護者は身体障害者と同一の列車、連絡船などを乗車、船する場合に限って有効とされており、

身体障害者は、乗降の際及び乗車船中は身体障害者手帳を携帯して係員の請求があつた場合は提示しなければなりませんので国鉄を利用する際には身体障害者手帳必ず持参して下さい。

バード・ウォッチング

先進国……鳥類の保護が完全に鳥が多い。

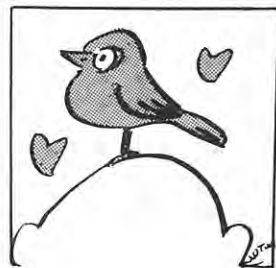
この「基準」からいくと、

日本は残念ながら中進国だというわけです。特に、大都市では極端に鳥が少なく、その点、欧米の都市公園などでは鳥が多く、しかも人を恐れないのには感心させられる——と連盟では言っています。

それでも、最近日本人も鳥類保護に大きな関心をもち始めています。

バード・ウォッチング(野鳥観察)や野鳥の保護を主な活動としている「日本野鳥の会」の会員を見ても、十年前は三千人足らずでしたが、現在では一万二三千人となつていそうです。

また、各地に野鳥の森ができ、昨年、北海道のウトナイ湖のほとりに「日本野鳥の会」によるバード・サン



クチュアリ(鳥の聖域)ができ、鳥を愛する人々の熱い視線を集めました。

バード・ウォッチングという言葉もやと市民権を得た感じが、まだまだ十分理解されていないようです。

バード・ウォッチングとは、野鳥の生態を観察したり、声を聞いて自然に親しむのですが、何も重裝備をして山に入らなければできないというものでもありません。意外とわたしたちの身の回りでも双眼鏡一つで手軽にできます。

例えば、スズメやカラスなどを見ることです。これならば都会の人でも手軽にできます。ふだん見慣れているせいか、あるいは身近にたくさんいるせいか、ついその存在を忘れてしまいがちのこの鳥たちも、じっくり見ると、一羽一羽の表情や仕草の違いがわかり、新たな発見をするそうです。

五月十日から一週間は愛鳥週間。この機会にあなとも手軽にできるバード・ウォッチングで、新しい自然との接点をつつけてみませんか。

公民館だより

五月の主な行事

六且(木)青年学級開講

夜七時半より

八日(土)婦人学級開講

夜七時半より

十六日(日)村長杯ソフトボール大会 明星グラウンド

十九日(水)家庭教育学級開講 泉崎幼稚園

二十日(木)青年学級

二十二日(土)高砂学級

午後一時半より

二十五日(火)

青少年教育研究協議会が農村環境改善センターで開かれる。

東白川郡、西白河郡、白河市の各地から少年教育関係者約二百名が参集して研究協議が行われる。

二十七日(木)青年学級

三十日(日)村長杯野球大会

明星グラウンド

『図書は心の種である』

マス・メディア(テレビ、ラジオなどをいう)の発達にとともに文章を読むことが、疎かな、昨今である映像を通しての、知識は簡単で、労力を必要としないので、楽な方へ進んでしまう、本を読むということは根拠を要し、活字からの知識、

文章の構成、内容の把握、等々、得るものが大きく、いろいろの世界へ導いてくれる、幼児の頃から本への親しみをあたえては、いか

がですか、公民館も、お手伝いさせていただきます。

親子読書文庫(二小校区)を、毎週土曜日の午後二時から三時まで、開催しています。中央公民館にも児童向き伝記や名作集、その他一般図書があります。皆様の活用を、お願いします。

五月二十七日の総会において次の通り新役員が決定しました。

会長 中野目末市

副会長 根本 四郎

〃 吾妻 常春

〃 吉田 正衛

〃 穂積 三樹

〃 白石 四郎

監事 穂積 三樹

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

〃 白石 四郎

小越滝雄、水戸勘治
なお前会長の二期四年間の功績に対して文化協会長及び菊花愛好会長から感謝状及び記念品が贈られる。

五月二十三日 大運動会

五月二十日 運動会予行

五月八日 愛校の日

五月二十日 運動会予行

五月二十三日 大運動会

五月二十日 運動会予行

五月八日 愛校の日

五月二十日 運動会予行

五月二十三日 大運動会

五月二十日 運動会予行

五月八日 愛校の日

五月二十日 運動会予行

五月二十三日 大運動会

五月二十日 運動会予行

五月八日 愛校の日

五月二十日 運動会予行

五月二十三日 大運動会

五月二十日 運動会予行

五月八日 愛校の日

五月二十日 運動会予行

五月二十三日 大運動会

五月二十日 運動会予行

五月八日 愛校の日

五月二十日 運動会予行

五月二十三日 大運動会

五月二十日 運動会予行

五月八日 愛校の日

五月二十日 運動会予行

五月二十三日 大運動会

五月二十日 運動会予行

五月八日 愛校の日

五月二十日 運動会予行

五月二十三日 大運動会

五月二十日 運動会予行

入生は男二十二名、女十六名、計三十八名

〇五月四日(火)子どもの日を記念して体育祭が行われる。

〇五月十三日(木)春の遠足運動。一、二年生は、郡山、三、四年生は、福島、五、六年生は、日光方面へバスで出かける。

〇五月十八日(火)学校水田田植え。児童の勤労精神を養うために、四年生以上の児童で田植えを行う。

〇五月二十一日(金)スポーツテスト

〇五月二十七日(内)郡市中体連陸上競技大会(白河運動公園)

二、泉崎中学校体育文化後援会からのお願い。

新緑の響る好気節になりました。

今年も体育文化後援会協賛費を左記により、ご後援を方部役員がお願いに参上いたしますのでよろしくご協力お願いいたします。

体育文化後援会長

村民各位

木村 道弘

〇交通遺児奨学金として多額のご寄附ありがとうございました。

〇幼稚園、小中学校教育用品図書購入費として多額のご寄附いただきました。

〇幼稚園、老人センター、田崎可久三(給食センター)

水道課兼務老人センター

田崎秀輝(水道課)

新採用職員

小林義則 病院勤務

中野目文雄 〃

佐々木郁子 保育所勤務

鈴木由美子 〃

緑川いつみ 〃

田崎奈穂子 〃

松川恵美子 〃

敬称は略させていただきます。

〇一般家庭 千円

〇中学生在学しているもの、二千元

〇協賛金額

二、期間 五月一日～五月三十日

一、記

昭和五十七年度

役場職員人事異動

(一)内は旧

総務課 溝井邦男(県派遣)

〇一般家庭 千円

〇中学生在学しているもの、二千元

〇協賛金額

二、期間 五月一日～五月三十日

一、記

昭和五十七年度

役場職員人事異動

(一)内は旧

総務課 溝井邦男(県派遣)

橋本富士子(病院) 星雅之(税務課)

住民課 石川栄(総務課)

石川テル子(企画開発課)

税務課 駒橋正男(住民課)

三村綴(産業経済課)

産業経済課 中畑三治治(企画開発課)

松川正俊(建設課)

企画開発課 佐川大助(税務課)

大野イト子(住民課)

建設課 中野目忠(県建設事務所)

保育所 所長北沢喜一(建設課長) 熊田ユキ(給食センター)

病院 溝井三起子(総務課)

幼稚園 老人センター 田崎可久三(給食センター)

水道課兼務老人センター

田崎秀輝(水道課)

新採用職員

小林義則 病院勤務

中野目文雄 〃

佐々木郁子 保育所勤務

鈴木由美子 〃

緑川いつみ 〃

田崎奈穂子 〃

松川恵美子 〃

敬称は略させていただきます。

〇一般家庭 千円

〇中学生在学しているもの、二千元

〇協賛金額

二、期間 五月一日～五月三十日

一、記

昭和五十七年度

役場職員人事異動

(一)内は旧

総務課 溝井邦男(県派遣)

橋本富士子(病院) 星雅之(税務課)

住民課 石川栄(総務課)

石川テル子(企画開発課)

税務課 駒橋正男(住民課)

三村綴(産業経済課)

産業経済課 中畑三治治(企画開発課)

松川正俊(建設課)

企画開発課 佐川大助(税務課)

大野イト子(住民課)

建設課 中野目忠(県建設事務所)

保育所 所長北沢喜一(建設課長) 熊田ユキ(給食センター)

病院 溝井三起子(総務課)

幼稚園 老人センター 田崎可久三(給食センター)

水道課兼務老人センター

田崎秀輝(水道課)

新採用職員

小林義則 病院勤務

中野目文雄 〃

佐々木郁子 保育所勤務

鈴木由美子 〃

緑川いつみ 〃

田崎奈穂子 〃

松川恵美子 〃

敬称は略させていただきます。

〇一般家庭 千円

〇中学生在学しているもの、二千元

福島県個人住宅

建設資金申込受付

のお知らせ

昭和57年度(第一回分)

の申込み受付については、左記の要領で行ないます。

一、申込受付期間

昭和57年4月26日(月)から昭和57年5月31日(月)まで、

二、選定方法

申込みが融資予定枠を上まいった場合は抽籤とする。

三、融資予定

960戸 19億2,000万円

四、融資内容

(1)利率 年六・四二%

(2)融資額 百万円以上

(3)償還期間 二百万円まで

(4)償還方法 15年以内

イ、元利均等毎月払い

ロ、元利均等六ヶ月払い

(毎月払いの場合)

融 資 額	100万円	150万円	200万円
毎月返済額	8,667円	13,000円	17,334円

第24回 水道週間

6月1日～6月7日

水資源の概要

近年生活水準

の向上や、産業

発展に伴い、今

後ますます水の

需要が増大する

傾向にあること

から、その需要

は、ひん迫の度

合いを深めてい

くものと予想さ

れます。地球上

の水約九〇パー

セントは、海水

は約三パーセントであり、私達の利用できる淡水は、わずか〇・九パーセントにすぎません。

地球上の水は、海や陸から蒸発して雲になり、雨や雪となって地上に降り、一部は地下水となるものの、殆んどは、川の流れとなって海へ流れ、水はこのように昔から変わることなく循環を繰り返して、その中で私達は水を利用しています。

水資源は、降雨や、降雪による降水量が、梅雨、台風、積雪など限られた季節に集中し、かなりの量が一時に流出してしまうことや、蒸発することや、利用できる水は、年間降水量の約半しかないので私たちが日常利用できる水は決して無尽蔵にあるものではなく、限りのある資源となっております。

このように村民一人ひとりが、「水は有限で貴重な資源」であることを認識して日常生活の中で浪費的な水の利用を少しでも抑制し、節水をはじめ合理的な、水使用が習慣となるような節水型社会を形成していくことが必要であると思われる。

これからの水の需要期と、

水道週間にあたり村民各位の理解ある節水と、水に対する認識を深めていただければ幸いです。

「一滴の水で生きてゆく

きょう

今日、明日

（水道課）

消費生活通信講座

受講者募集

◆家庭で手軽に消費生活の勉強ができます。

◆正しい知識を身につけかしこい消費者に！

☆募集人員 十五名

☆受講料 無料

☆学習方法 定期的にテキストや資料を配付します。

☆学習期間 昭和五十七年七月より昭和五十八年二月まで

☆募集期間 昭和五十七年五月二十五日まで

☆申し込み方法 住所・氏名・年齢・職業等を記入し、泉崎村役場企画開発課へお申し込みください。

(先着順)

☆受講資格 過去に一度も通信講座を受講していない十八才以上の方。

No.1 消費者ハンドブック

おいおい

おめでた

おくやみ

□結婚おめでとう

ごさいます

新 郎・新 婦

住所

新内優一

泉崎字神田百

広 美

四十八番地

室 啓一郎

泉崎字寄井四

せい子

十六番地

小林嘉治

関和久字漆久

良子

保四番地

根本 等

泉崎字新宿七

千恵子

番地

会田清光

関和久字石名

秀子

田十番地

No.2 表示の見方

関和久字瀬知房後五十番地

No.3 バランスのとれた食生活

久保本章恵

No.4 食品添加物の知識

鈴木真彦

No.5 繊維製品の選び方

北平山字新田三十六番地

No.6 家庭用燃料の知識

小高直子

No.7 プラスチック製品の知識

昭正

No.8 電気製品の知識

北平山字新田三十九番地

No.9 ぐすり化粧品の知識

小針佐吉

No.10 ぐらしの経済

八十五才

☆主催 福島県消費生活センター

関和久字瀬知房後二十五番地

佐川勝男

五十四才

兼田丈夫

泉崎字新宿六

良子

十九番地

伊倉伊美夫

太田川字居平

民子

四十七番地

□出産おめでとう

ごさいます

お子様名

父名

北平山字滝田下三十八番地

小林友美

昌一

太田川字上丁四十九番地

渡辺徳夫

繁一

泉崎字館六十番地

本柳澄江

好二

太田川字居平四番地

深谷 純

正一

踏瀬字踏瀬七十番地

穂積梨恵

成寿

太田川字上丁五十一番地

久保本章恵

一

関和久字瀬知房後五十番地

鈴木真彦

安博

北平山字新田三十六番地

小高直子

昭正

■謹しんでお悔み

申し上げます。

北平山字新田三十九番地

小針佐吉

八十五才

泉崎字外ノ入二十五番地

中野目角嗣

六十七才

関和久字下町四十八番地

岡部サワ

七十八才

関和久字瀬知房後二十五番地

佐川勝男

五十四才